

単元名：

「白菜の使い道」

(全○時間扱い中 第Ⅰ時)

授業日時 2021年11月9日(火) 第3校時

授業学級 2年1組

授業会場 2年1組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立て&ねらい)

白菜や大根を自分たちで育て収穫することを楽しみにしている子ども達が、白菜を収穫後にどのように調理したいのかを考える場面で、クロームブックを用いて自分の作りたい白菜を使った料理を調べて友達と共有する活動を通して、他の人の考えを取り入れながら自分なりの白菜の使い道を模索し考えることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. 白菜を使用した料理を紹介する	「早く採りたい」 「おいしそう!」「食べたい」 「おなかすいた」 「この時間にそんなの見せるな」	「みんなが育ててる白菜ってもうすぐ収穫できるじゃん。先生みんなが収穫するの待ちきれなくて自分で白菜買ったんだけどどんな料理作ろうか悩んで調べてきたんだよね」【スライド】	3分
	【学習問題】自分たちで育てた白菜 どう食べたい？			
	【学習課題】食べてみたいと思う白菜を使った料理をクロームブックを使って調べてみよう			
展開	2. ふりがなの振り方を説明する	「早くやろう」 「何言ってるの」 「全然分かんない」 手が進まない様子	「クラスルームにあるサイトを開くとこんな風になります。右上の+を押して調べたいことを打ちます。見たいサイトを選んで上に出てきた意味分らない英語を1回押して青色になったらCtrlを押しながらCを押します。その後ふりがな 付けますに戻って真ん中のところにCtrlを押しながらVを押したらGOを押しましょう」	7分
	3. クロームブックで白菜の使われている料理を調べる	「こんな料理あるんだ」 「あ、これおいしそう」 「作ってみたいな」	「みんなで白菜が使われてる料理たくさん調べてみよう」 【パソコンの使い方のスライド 使い方を言葉で表した模造紙】 ※分からない子には個別で支援	20分
	4. 調べた料理の共有	「鍋」「漬け物」「焼く」 「この料理は白菜がOgで肉が…」 「この鍋は△が入ってる鍋だよ」	「みんなどんな料理調べたか教えて」 ※構造的な板書を行う ※鍋、漬け物のような大きな括弧で書いている人から当てるようにする ※画像を出すのは厳しいため、発言者に問い返し料理の特徴を引き出して、板書内でどの位置になるのかを見極めて記述していく	10分
終末	5. 振り返り	「〇〇が言ってたのが気になる」 「白菜料理って鍋しか印象になかったけど他にも色々あるんだね」	「今日の授業でいっぱい白菜の使い道考えたと思うんだけど、感想や他の人の話も聞いてどんなものを作りたいと思ったのか書いてください。」	5分
【本時の評価(評価する対象)】 収穫した白菜をどうしたいのか自分なりに考えることができる				